



常時モニタリング型バイタルセンサ 開発に関する経過報告

エヌ・デーソフトウェア株式会社 新規事業企画室 大木幸寛

2019/11/26

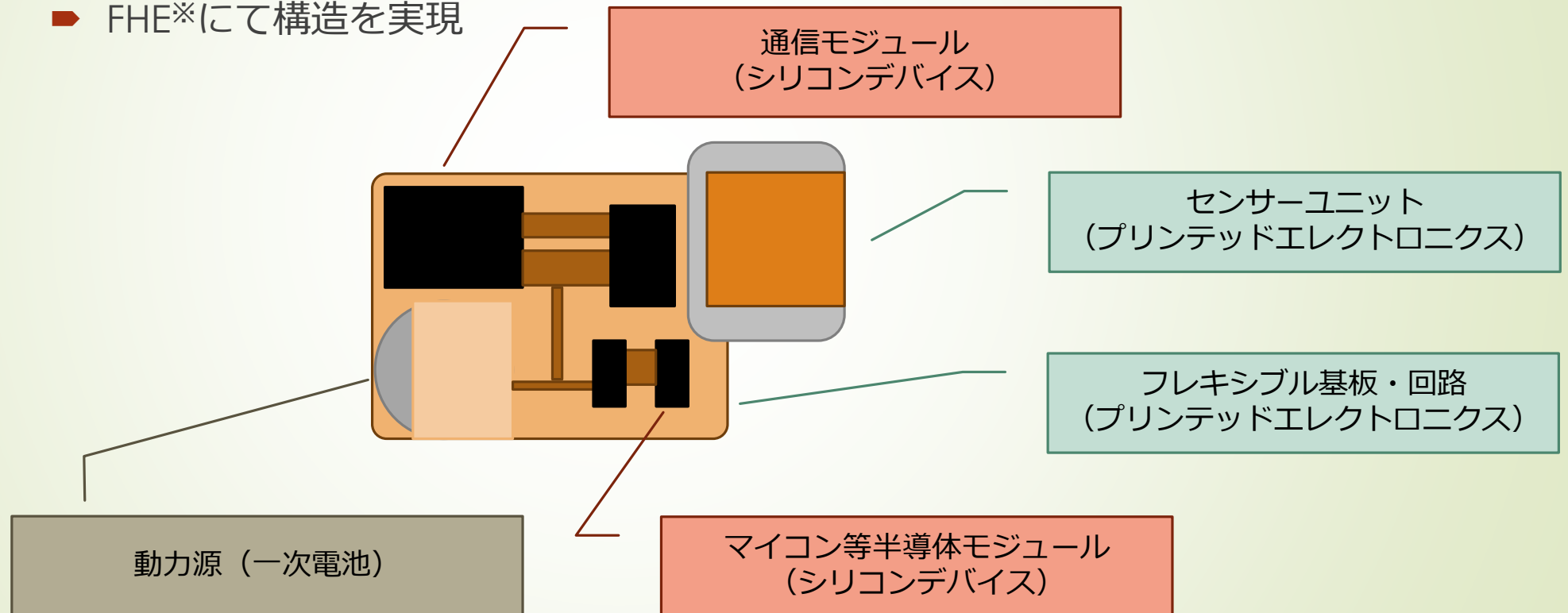
常時モニタリング型バイタルセンサ

- ▶ 常時モニタリング型バイタルセンサ
 - ▶ 介護利用者の生体情報を見守り、突発的な脈拍変動や体温の上昇下降を検知することにより、よりタイムリーに体調変化を知ることが可能にする補助ツール。
- ▶ 山形県産としての新しさ
 - ▶ 国内（世界でも）有数の有機材料研究拠点となっている山形大学工学部との共同研究にて最先端の技術を結集させたFHE (*Flexible Hybrid Electronics*) を同大学が世界の最先端を走っているPrinted Electronicsにて実現し、低コストを実現する。
- ▶ 常時モニタリング型バイタルセンサでできること
 - ▶ 脈拍数のカウント
 - ▶ 体温の上昇下降の検知
 - ▶ 血圧の上昇下降の検知 ※継続研究段階にて将来的に実装予定

常時モニタリング型バイタルセンサの構造

●本日構造モデルを準備しております。(実証アプリ搭載)

▶ FHE※にて構造を実現



※FHE・・・Flexible Hybrid Electronics
先端技術と既存技術を融合して行う技術

センサー管理ソフトウェア

➡ 複数のバイタルセンサーを管理し、アラート情報により速やかに介護者へ伝達




睡眠

覚醒

離床





今後のスケジュール

- ▶ ソフトウェア完成
 - ▶ ~2020年2月
- ▶ 実証事業開始
 - ▶ 2019年9月~
- ▶ 実証結果の製品フィードバック
 - ▶ 2019年9月以降順次
- ▶ 山形県内事業所にてテスト販売開始
 - ▶ 2020年 春~
- ▶ 全国展開
 - ▶ 2020年 春~